

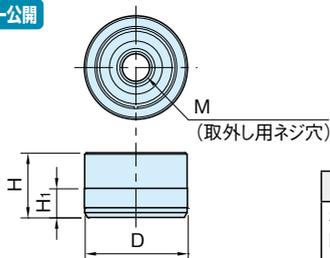
CP726

フレックスロケータセンター固定(テーパブッシュ)

標準 在庫品



イマオ製品ムービー公開 WEB



本体	テーパブッシュ
SCM440 四三酸化鉄皮膜 焼入焼戻	SCM440 塩浴軟窒化処理

品番	D	H	H ₁	M	持上力 (N)注	質量 (g)
CP726-12025	25 (+0.028/-0.018)	16	8	M 8×1.25 (下穴φ 6.8)	540	46
CP726-15032	32 (+0.031/+0.021)	20	9	M10×1.5 (下穴φ 8.5)	600	92
CP726-20045	45 (+0.031/+0.021)	26	11	M14×1.5 (下穴φ12.5)	780	230

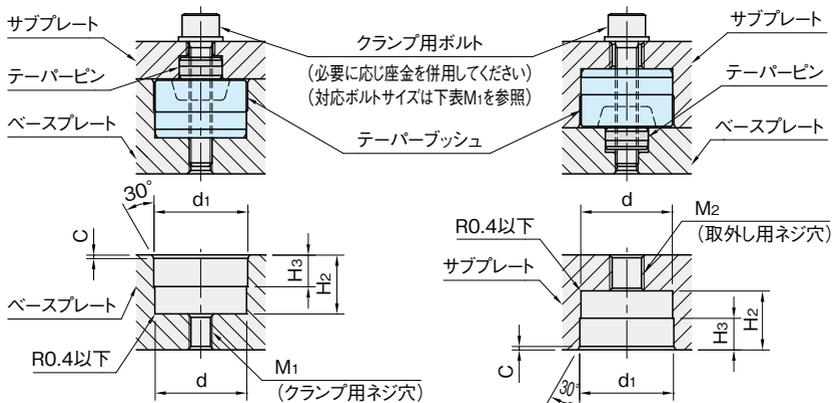
注) 持上力とは、本体内蔵のバネが可動式テーパブッシュをholdする力です。(P. 1962 参照)
最大積載重量および繰り返し位置決め精度は、「使用方法」のページでご確認ください。(P. 1963 参照)

使用例・使用方法

■取付け穴加工寸法(圧入取付けとなります。)

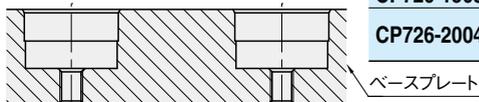
ベースプレートにテーパブッシュを取付ける場合

サブプレートにテーパブッシュを取付ける場合



■加工精度

ピッチ公差±0.02



サブプレートにテーパブッシュを取付ける場合もピッチ公差は同じです。

品番	d (H6)	H ₂ (±0.05)	d ₁	H ₃	C	M ₁	M ₂
CP726-12025	25	16.5	25.2	8	1	M 6×1	M10×1.5
CP726-15032	32	20.5	32.2	11	1.2	M 8×1.25	M12×1.75
CP726-20045	45	26.5	45.2	15	1.5	M10×1.5 M12×1.75	M16×2

参照ページ

- ・CP721フレックスロケータセンター固定(テーパピン) (P. 1960 参照)
- ・フレックスロケータセンター固定の特長と取付け方法 (P. 1962 参照)
- ・フレックスロケータセンター固定の使用方法 (P. 1963 参照)